



DREAMS NEVER END.
mob x jamil

R18
ADULT ONLY

TWST
UNOFFICIAL FANBOOK

本気で恋する
mob x jamil

ATTENTION

この本には以下の内容が含まれます。

- ・捏造モブ寮生
- ・カリジャミ前提モブジャミ
- ・モブ寮生からジャミルへの恋愛感情有り
- ・モブジャミの相思相愛的表現



モブ寮生

ジャミルの事が好き。
本人はガチ恋とは認めたくない。
運動神経は結構良い方。



モブ後輩

よく出てくる。
スカラビアの二人がだいすき。
実は性癖がやべ～奴。



ジャミル

ダンスとバスケが好きな男子高校生
正直モブの事は自分の手駒としか
思ってない。



カリムくん

あまり出てこない。
(カリジャミ前提なのに…)
みんな大好き寮長。

何でも許せる方向けです。



オレは他の奴らとは違う
アイツの特別になりたくて

だけど今思えば
そんな風に思つて
奴らなんて山程いた
だろうし



出会った頃はそりや
美人だつたし、頭もよくて
料理も上手いし、
ちょっと恋焦がれたりした
時もあつた

マジフト部に入る
つもりだつたけど
ジヤミルと同じ
バスケット部に入つて

…必死か？

アイツの好きそうな
ダンスグループとか
調べて話題振つてみたり



副寮長のお部屋に
行くの、なんだか
緊張するし…
それに…



仕方ねーな
オレが届けてやるよ笑

つたく笑
アイツも後輩
困らすなよな笑

まあアイツとは
一緒にいる時間も
そこそこ多いしな?

オレとジャミルが
仲良い?

やっぱ他人から
見てもそう思われ
てんのか〜

もう夜遅いけど
まあ今行つても
大丈夫だろ

オレとアイツの
仲だし?

ん…っ

あつ…

なんつって笑



カリム…ツ



スカラビア2年 ガチ恋モブ寮生

報われないその恋は
もはや思いを伝える間もなく

呆気なく
崩れ去つた
のであつた

…先
輩







なにかつこいい事
してくれてんだ

お前のそういう言動で
こっちは散々振り回されて
るんだぞ

涼しい顔しやがつて

どうせ今日も
夜には寮長に
抱かれる癖に

あーあ
寮長が羨ましい

オレもなんとか家の当主とかだつたら
ああいう美人で完璧な従者とか
いたんだろうか

そんで夜には
あつちの面倒とかも
見てもらつて…



アイツじやない
駄目なんだ

でもやっぱ
ジャミルがいいな

別に
大富豪の跡取りでも
王国の王子でも
なくて良いから







状況この

さては夢か?
夢なんだな!?

そう
ここはお前の夢の中

現実じやない

つまり…

リアルだろう?

君自身の中にいる
俺だからな

まあ…

結局お楽しみの前に
夢だと気付いてしまった
訳だが…

全て
君の自由だ

ここは君の夢の中だ
このまま君の好きにしても
いいし、何もしなくて良い

なんだ
気付いている
んじやないか

!

…つ
!



どうする？



最悪だ

結局あの後
ジャミル(非現実)に
誘われるがまま
めちゃくちゃ
楽しみまくった挙句

シーツが
ぐちょくちょに
なるまで夢精し
まくつた

え? 何これ
くそ虚しい

まあ
ジャミルはエロくて
マジで最高だつたけど

俺が何だつて?

ウオアアアアア
アアアアアアアア!



そんなに
驚かなくとも
良いだろ
いい

わ
悪
り
い

引

不思議な奴
だな:

ア
ハ
ハ
…

※別に現実では何もしていない



結局誘惑に勝てず
その妖精とやらの力でその夜も
ジャミルとセックスする夢を見た



夢精

セックス

その翌日も
セックスしては夢精し
シーツを洗い

駄目だ
早くやめねえと
こんなこと…



やはり虚しいものは
虚しい

夢の中ではいえ
ジャミルに触れられるのは
興奮するけど

お陰でジャミルを見るだけで
下半身が反応する様にな
なってきちゃまつたし





どうせ夢だし

最後の夢くらい
オレの好きにしたって
良いよな

これで最後にしよう
こんなことしたって
現実のジャミルは
オレのものには
ならないんだ



お前の生意気な口を
好き勝手できるのは
本当に最高だな！

オレのことなんて
何とも思ってない癖に
思わせぶりなことばっか
言いやがって

だらしねえ顔

よし
ケツ向けろ
そんな顔
寮長以外に見せて
いいのかよ





どこまで
オレを振り回す気だ

またそういうこと
言いやがって

これで本気でお前を
好きになつちまつたら

どう、責任

取る気なんだよ

ハム
ハム

ハム





ジャミル…

好きだ…



メモダフィルター

そして俺は
決心した

あれから夢は
見なくなつたものの
日に日にジャミルへの
思いは募つていつた

俺はちゃんと
現実のジャミルと
向き合いたい



ジャミルに

勿論フラれる事も
わかつてゐる

告白すると

よし



だけど…
ワンちゃん…
いや…
ツーチャンくらい…



ジャミルウゥウ！

俺にだつて
希望は残つてゐる！

俺はずつと前から
お前のコトが

好
…

あつあれ：
さつき扉の鍵
閉めたと思つた
んだけど…

し、閉まつてなかつた
みたいだ

なはは…



ふざけるなよ
お前がこんな
どこで盛るから

なに…つ！？

つてあれ?
アイツ
どこ行つた?

うわい
すまん！

でもジャミルも
乗り気だつ

うるさい



負けるなモブ！
挫けるなモブ！
いつか報われるその日までー

くつそおおお
おおおおおお
おおおおおお



感想頂いたら
泣きます。
↓ マジマロ↓



お手に取っていただきありがとうございました。
モブジャミのアホエロを描きたかったのに
想定以上にモブ寮生がただただ可哀想なお話になってしましました。
この後もこのモブ君はジャミルで抜くんでしょうね…
しかしこの思いが実る事はありません。何故なら彼はモブなので…

発行日:2022年3月31日
発行者:coconat/常夏.
Twitter:@ingtakou6910
連絡先:ingtakou6910@gmail.com

印刷:株式会社栄光 様

※本誌の18歳未満の方への販売、閲覧をお断りしております。

※版権元、公式とは一切関係ありません。

※無断転載、複製、複写、インターネット上へのアップロードを禁じます。

Dewamy Never End.



TWST
UNOFFICIAL FUNBOOK

